

広
報

かわづ *March* 4
2015年 No.013

45人が新たな旅立ち

(3月13日 さくら幼稚園卒園式)

予算

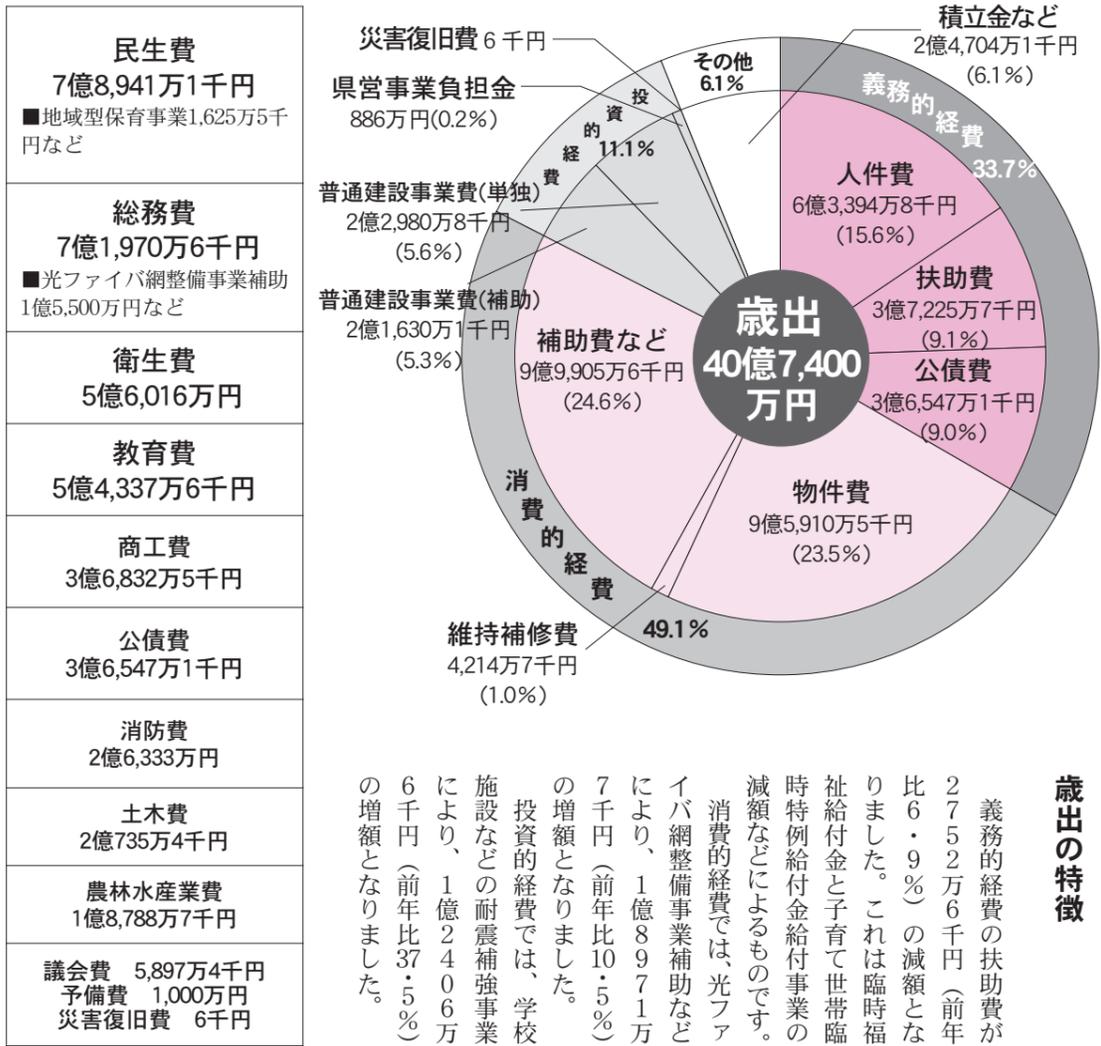
平成27年度のまちづくりの基本となる当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。一般会計の予算総額は、40億7400万円で、前年度当初に比べると3億200万円の増額（前年比8・0%）となりました。過去10年で最大規模の積極的な予算でありながら、次の世代に負担を先送りすることなく、規律ある行財政運営を堅持する予算となりました。

さくら幼稚園卒園式



私たちが暮らすまちづくりに、 一般会計40億7,400万円、 総額66億8,869万4千円。

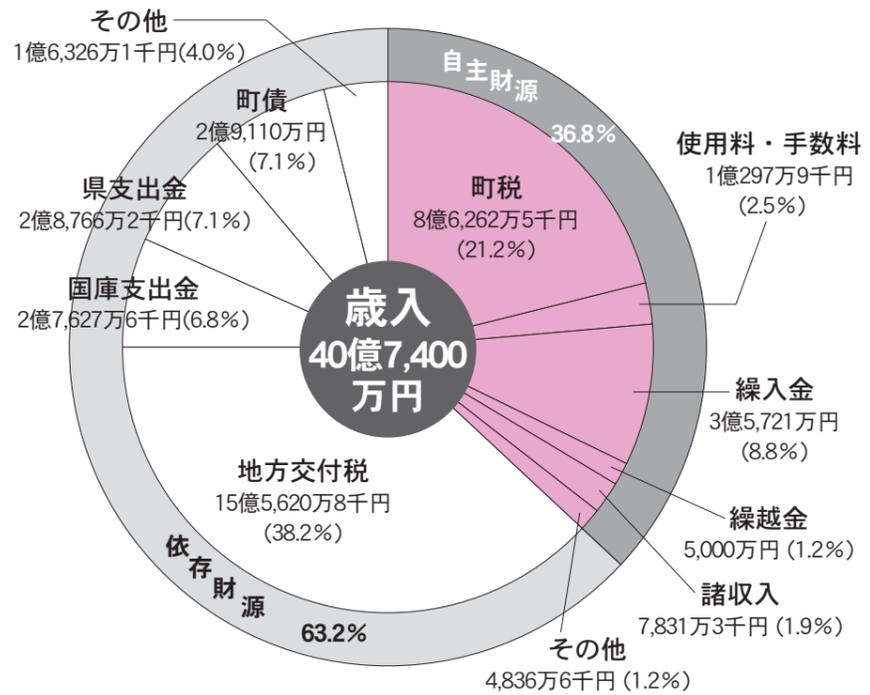
一般会計歳出の構成



歳出の特徴

義務的経費の扶助費が2752万6千円（前年比6・9%）の減額となりました。これは臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金給付事業の減額などによるものです。消費的経費では、光ファイバ網整備事業補助などにより、1億8971万7千円（前年比10・5%）の増額となりました。投資的経費では、学校施設などの耐震補強事業により、1億2406万6千円（前年比37・5%）の増額となりました。

一般会計歳入の構成



歳入の特徴

前年度当初予算に比べ、自主財源全体では、1億8115万2千円（前年比13・7%）の増額となりました。これは財政調整基金などの繰入金の増額と河津バガテル公園直営による収入増を見込んだことによるものです。依存財源全体では、1億2084万8千円（前年比4・9%）の増額となりました。これは光ファイバ網整備事業補助や観光施設整備事業に対する県支出金の増額などによるものです。町債は3070万円（前年比9・5%）の減額となりました。

■予算の基本■ 町の行政を運営する基本的な収入と支出を一般会計とします。これに対して特別会計は、保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、国民健康保険事業など6つの会計を設けています。公営企業会計とは、水道や温泉など公共の利益を目的にして経営される収入と支出で、独立採算制により運営されています。総額は、これらの会計をすべて合わせた町の総予算額です。（金額は各会計間の重複分を除いた額）

特別会計予算 合計 25億5,755万円

特別会計名	当初予算額
河津駅前広場整備事業	544万8千円
土地取得	615万4千円
国民健康保険	15億7,547万8千円
介護保険	8億6,839万5千円
後期高齢者医療	9,317万5千円
国民宿舎「かわづ」運営事業	890万円

特別会計・企業会計

公営企業会計予算(歳出) 合計 2億7,814万3千円

企業会計名	当初予算額
水道事業	1億9,420万6千円
温泉事業	8,393万7千円



3月定例会で可決された平成27年度予算書



河津桜原木

な 業 主 事

本年度行う主な事業を、町の第4次総合計画基本計画の分類に沿って紹介します。

町民本位の政策を取り入れ、過去10年で最大規模の積極的な予算編成を行い、5つの重点テーマを設け、予算を配分しました。

■新規事業 □継続事業

平成27年度予算の重点テーマ

- ① 地域医療対策・健康増進・地域福祉体制の充実強化
- ② 安心安全で子どもを生き育て教育を受けられる環境の整備
- ③ ジオサイトなどの地域資源を活かした観光交流事業の推進
- ④ 伊豆縦貫道を中心とした道路交通網の整備促進並びに高度情報化施策の推進などによる快適な住環境基盤の整備促進
- ⑤ 防災・減災対策の充実強化

I 一人ひとりが輝くまちづくり (健康・福祉・医療)

- 救急医療対策事業 1億359万3千円
- 障害者(児)自立支援事業 9316万8千円
- 成人健康診査相談事業 1805万6千円
- 地域型保育事業 1625万5千円
要保育児童を保育ママや事業所内保育園に委託して保育します。
- 臨時福祉給付金給付事業 1552万3千円

消費税率引き上げに伴い、低所得者への臨時的給付措置を行います。



子育てサークル「くれよんくらぶ」

- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業 374万1千円
消費税率引き上げに伴い、子育て世帯への臨時的給付

II 豊かな心身を育むまちづくり (教育・文化)

- 子育て応援住宅整備支援事業 225万円
措置を行います。
- 子育て応援住宅整備支援事業 18歳未満の子どものいる世帯が実施するリフォーム、増改築工事(新築は木造のみ)に助成します。限度額15万円(県制度との併用可)
- 河津中学校体育館耐震補強事業 8996万1千円
河津中学校体育館の耐震補強工事を実施します。



河津中学校体育館

- 東小学校校舎耐震補強事業 8645万9千円
東小学校校舎の耐震補強工事を実施します。
- 複合施設整備関連事業 1523万9千円
児童福祉関連施設や文化施設などを兼ね備えた複合施設整備のための基本設計などを行います。

III 地域資源を活かしたまちづくり (産業・観光)

- 観光施設整備管理事業 7749万9千円
河津桜植樹帯や河津川桜並木の整備を行います。
- 河津バガテル公園管理事業 7721万9千円
町直営による河津バガテル公園の管理運営を行います。
- 踊り子温泉会館運営事業 5605万7千円
- 観光振興事業 4794万9千円

- 伊豆半島ジオパーク推進事業 3434万5千円
佐ヶ野遊歩道の整備工事を行います。



佐ヶ野遊歩道

- 地域づくり推進事業 529万円
ふるさと納税事業の拡充推進などを行います。



ふるさと納税制度拡充

- 新ブランド創出事業 400万円
商工会が経済産業省の補助を受けて実施する「河津グルメ&魅力発信」事業を補助します。

IV 豊かで快適なまちづくり (生活・環境・安全)

- 小売事業者強化事業 180万円
商工団体が実施するITを利用した情報化事業(HIP製作・講習会の開催)に対する費用を2分の1まで補助します。

- ごみ処理対策事業 2億625万4千円
- 常備消防事務事業 1億6095万9千円
- 光ファイバ網整備事業補助 1億5500万円
上地区光ファイバ網整備事業へ補助します。
- 浜公民館耐震補強事業 6170万5千円
浜公民館の耐震補強工事を実施します。



浜公民館

- 道路維持事業 4146万6千円

- 非常備消防事務事業 3809万9千円
町消防団配備災害時救助用備品を購入します。



地域の安全を守る消防団

- 防災対策事業 3516万3千円
防災資機材や備蓄食糧の購入、自主防災資機材の購入、避難誘導看板の設置、避難路整備の補助を行います。
- し尿処理対策事業 3210万6千円
- 橋梁維持事業 2742万1千円
橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修として、3橋の調査設計、2橋の補修工事を行います。
- 生活交通対策事業 2489万2千円
- 合併処理浄化槽設置補助事業 2388万7千円
- 町道奥谷津線道路改良事業 2300万円

- 消防操法大会事業 895万9千円
支部大会は隔年で実施され、本年度は小型ポンプ操法県大会参加を予定しています。



消防操法大会(平成25年)

- 町バス運行事業 564万7千円
- 町民協働のまちづくり
(行政と住民の協働)
- 基幹システム管理事業 7534万8千円
社会保障・税番号制度(マイナンバー)への対応を行います。
- 新公会計システム事業 1404万円
町有財産台帳のシステム整備を行います。
- 基幹統計調査事業 536万円
国勢調査などを実施します。

第4次総合計画の着実な推進を図るため、重点的に取り組む5つのテーマを設定。地域福祉、子育て、観光交流、住環境基盤整備、防災減災対策に重点を置いた予算です。

Topics 2

伊豆縦貫自動車道河津下田道路Ⅱ期起工式

伊豆縦貫自動車道の早期開通と地域の安全や活性化を願い、くわ入れ

起工式には、県知事、国会議員、県議会議員、賀茂地区首長、国土交通省中部地方整備局、沼津河川国道事務所、地元区長など約100人が出席し、道路の完成が地域の安全や活性化につながるよう期待を寄せ、くわ入れを行いました。

河津下田道路Ⅱ期起工式



起工式で行われたくわ入れ

伊豆縦貫自動車道の一部、河津下田道路Ⅱ期（梨本―下田市箕作）起工式とⅠ期（下田市箕作―下田市六丁目）中心杭打ち式が2月21日、逆川と下田市箕作の工事現場で行われました。

また、河津町立西小学校と下田市立稲穂小学校の児童による記念イベントが行われ、児童たちは、道路開通に夢や期待を込めた手紙を読み上げ、タイムカプセルに入れました。

事業が大きく前進（Ⅰ期）道路本線工事に着手（Ⅱ期）

河津下田道路は、梨本と下田市六丁目を結ぶ全長約12.5kmの自動車専用道路です。Ⅰ期は、昨年11月末に都市計画決定され、事業が大きく前進しました。

Ⅱ期は、平成24年度に事業化され、昨年から用地買収、工事用道路の整備が進み、今後道路本線の工事に着手していきます。



記念イベントに参加した児童

Topics 3

かわづ花菖蒲園

開園から17年今シーズンをもって閉園

生育不良や入園者数の減少
平成10年5月にプレオープンしたかわづ花菖蒲園は、今シーズンの営業をもって閉園します。
約60種・約1万2000株の花菖蒲が植栽された同園は、近年連作障害などの生育不良が続いていました。町では、平成24年度に土壌の回復に努めました。連作障害などの克服には至らず、老朽化する施設の維持費や入園者数の減少などを考慮した結果、来シーズン以降の閉園を決めました。今シーズン、同園は5月1日に開園し、6月15日まで無休で営業します。



昨年5月17日撮影のかわづ花菖蒲園



最盛期には色鮮やかなバラが咲きそろう（河津バガテル公園内ローズガーデン）

Topics 1

河津バガテル公園・国民宿舎かわづ・七滝観光センターのお知らせ

河津バガテル公園を町の直営施設へ4月28日に再オープン

河津バガテル公園

河津バガテル公園の運営を町の直営として、4月28日に再オープンします。（4月27日まで開園準備のため休園）

●営業施設

レストランや調香などは閉鎖し、バラ園と物販（バラ苗や園芸用品、バラ関連グッズなど）を中心に運営し、バラの開花期（5～6月、10～11月）は、カフェを営業します。

●開園日

バラの開花期（5～6月、10～11月）および河津桜まつり期間（2月上旬～3月上旬）は無休とし、他の期間は木曜日が定休日です。

●営業時間

営業時間は、9時30分～16時30分。（12月1日～4月27日は16時まで）

●入園料

町民は、全世帯へ配布する町民施設利用券を使用し、無料で入園できます。

一般の入園料は、大人1000円、小中学生3000円です。（12月1日～4月27日は大人3000円、小中学生1000円）



ビジターセンターは継続

七滝観光センター

七滝観光センターは、飲食・物販などの営業を3月20日をもって終了しました。駐車場やトイレの利用、河津七滝ジオパーク・ビジターセンターの運営は継続します。

また、新規事業として平成27年度の同施設指定管理者が町商工会に決まりました。河津ブランド商品や地場産品の販売、飲食提供などを行い、同施設を運営する方針です。

国民宿舎かわづ

国民宿舎かわづは、3月20日をもって、営業を終了しました。今後の利用については、国民宿舎かわづ整備検討委員会の検討内容を踏まえ、所有者の上河津財産区と協議を進めていきます。

料理を始めるきっかけに

男性料理教室

町社会福祉協議会主催の男性料理教室が3月9日と3月19日、保健福祉センター調理実習室で開かれ、18人が参加しました。初回は鮭のホイル蒸し、かぼちゃスープ、ニラの煮浸し、ミルクくずもちの4品を調理しました。初めて参加した萩原清司さん＝谷津＝は、「やってみると楽しい。料理教室をきっかけに、ほかのメニューも覚えて実践したい」と笑顔で話しました。



調理実習に取り組む参加者

来場者でにぎわう物販会場



農産物の販売や品評会に3千人

J A伊豆太陽農業祭

J A伊豆太陽農業祭が3月7日、河津バガテル公園を会場に行われ、地域住民など3千人を超す来場者でにぎわいました。公園内オレンジリーでは、柑橘類やわさびなどの農産物品評会が行われ、公園入口では、農産物の特売や稲取キンメのみそ汁サービスなどが行われました。芸能部門では、J A女性部によるチンドン隊などの踊りや演奏披露が会場を盛り上げました。



花見客でにぎわう河津桜並木（2月28日撮影）

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

早春の大イベント閉幕

第25回河津桜まつり

河津桜まつり実行委員会は3月12日、第25回河津桜まつりの来遊客数を発表しました。期間中（2月10日～3月10日）の来遊客数は80万1330人で、昨年（73万4324人）に比べて約9.1%増加しました。見頃宣言を発表した2月25日以降、週末を中心に来遊客が増加し、2月28日は5万3449人で今季最高の人出を記録しました。まつりに花を添えるイベントも数多く行われ、期間最後の週末も両日合わせて5万人を超える人出でにぎわい、早春の大イベントが閉幕しました。

Kawazu Zakura News

多彩なイベントを開催

河津桜まつり期間中に各種イベント(後半)

町は河津バガテル公園で2月20日、山内道雄氏（島根県海士町長）を講師に招き、記念講演を開催しました。町内外から200人が参加し、島の特産品を使った全国ブランド化の創出や教育施策など、山内氏が語る行政改革事例を熱心に聴き入っていました。河津桜まつり実行委員会は2月28日、河津桜観光交流館をスタート・ゴールに河津夜桜ウォークを開催し、町内外から142人が参加しました。踊り子温泉雲館裏のライトアップ

ブや浜橋から館橋までのライトアップを巡る2コースで実施し、参加者は日中の景観と一変した幻想的な夜桜鑑賞を楽しみました。また、同実行委員会は河津桜観光交流館駐車場で3月7日、スポンサー企業の株式会社東急ホテルズと協力し、記念ライブ「光と和で奏でる祭典」を開催しました。和太鼓や三味線、尺八などの演奏に約500人が詰めかけ、多様な照明パフォーマンスと迫力ある演奏が披露されました。

島おこしの取り組みを語る山内氏



写真上・夜桜を観賞する参加者
写真右・盛況の記念ライブ



第2分団に新型消防車両を配備

消防可搬ポンプ軽トラック積載車 引渡式

町消防団第2分団（見高浜・長野）の消防可搬ポンプ軽トラック積載車引渡式が2月20日、保健福祉センター駐車場で行われました。引渡式では、新しい車両の鍵が相馬宏行町長から稲葉壽英団長へ、さらに中村和彦分団長に手渡されました。式後、見高中央駐車場で入魂式が行われました。平成9年に購入した積載車が老朽のため、18年ぶりの更新となりました。



相馬町長から鍵を受け取る稲葉団長(左)

新しい消防車両

自殺予防の理解を求める職員



自殺予防に協力を呼びかけ

自殺対策強化月間啓発キャンペーン

県賀茂健康福祉センターは3月3日、自殺予防の街頭啓発キャンペーンをフードストアあおき河津店前で行いました。3月の「自殺対策強化月間」の一環として、同センター職員と町職員が街頭に立ち、悩んでいる人に寄り添い、自殺を防ぐ「ゲートキーパー」の役割と県内の実態を紹介した啓発物を配布し、周囲の人の見守りと自殺予防の理解・協力を呼びかけました。



図書館だより

No.144

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00~18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会

幼児向け 14時30分～
4月5・12・19・26日
(毎週日曜日)

乳幼児向けの読み聞かせ 「はらぺこあおむしの会」

0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
4月2・9・16・23日
(木曜日)
幼児向け 14時30分～15時
4月9日
(第2木曜日)

小学生向けの読み聞かせ

「時間のはこぶね」
小学生向け 15時50分～16時20分
4月9・16・23日
(木曜日)

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

利用の仕方をご紹介します

日頃から、町立文化の家図書館をご利用いただき、ありがとうございます。今回は、図書館の利用の仕方をご紹介します。まだ来館したことのない人は、ぜひ、図書館に足を運んでみてください!!

■初めて借りるときは

図書館には、本・雑誌・DVDがあります。これらを借りるためには、利用者カードが必要になります。利用者カードは、館内でのインターネット利用やDVD閲覧にも必要です。

利用者カードの発行には、町内にお住まいの人が登録申込書(図書館にあります)に必要事項を記入し、本人と確認のできる証明書(免許証・保険証・学生証など)の提示が必要となります。

利用者カードがその場で発行され、すぐに利用できます。



貸出に必要な利用者カード

■貸出・返却について

借りたい本やDVDは、利用者カードと一緒に図書館カウンターへお持ちください。貸出は本や紙芝居は5冊、雑誌は3冊、DVDは3本まで借りることができます。貸出期間は、本が15日以内、雑誌とDVDが8日以内です。返却時には、カードは不要です。

持出禁止の資料については、館内でご覧ください。



図書5冊、雑誌3冊、DVD3本を一度に借りることができます。

かわづっこ子育てねっと主催 こどもの日おたのしみ会

■とき 4月26日(日) 14時30分～ ■かわづっこ子育てねっとは町内の子育て支援団体のネットワークです。
■ところ 生涯学習室

語りかけから、始めよう。と き：4月23日(木)13時～
今月のブックスタート ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成26年12月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
精鋭	今野 敏	朝日新聞出版
サーカスの夜に	小川 糸	新潮社
岳飛伝12 飄風の章	北方 謙三	集英社
大人の発達障害(アスペルガー症候群・ADHD) シーン別解決ブック	司馬 理英子	主婦の友社
おかたづけ育、はじめました。	Emi	大和書房

書名(児童書)	著者名	出版社
ルラルさんのぼうえんきょう	いとうひろし	ポプラ社
すっぽんぼんのすけ ひかる石のひみつ	もとした いづみ/作 荒井 良二/作	すずき出版
かいけつゾロリの対決! ブルル・コブル200連発	原 ゆたか	ポプラ社
動物と話せる少女リリアーネ10	タニヤ・シュテプナー/作 中村 智子/訳	学研教育出版
新訳若草物語	L・M・オルコット/作 ないとうふみこ/訳	角川つばさ文庫

フレッシュ

目指すは1ランク上のおもてなし

木村 優美さん
きむら ゆみ
笹原
19歳 O型 みずがめ座
伊豆今井浜東急ホテル 勤務



優しい笑顔が印象的な木村優美さんは、伊豆今井浜東急ホテルに勤務しているフレッシュさんです。

「地元で貢献できる仕事をしたい」という意志を持ち、伊豆今井浜東急ホテルに入社した優美さん。お客さまのお出迎えや客室への案内など、笑顔の接客を心がけています。「まだまだ未熟で、覚えることが多くありますが上司や先輩、従業員の皆さんが優しく、親身になって指導をしてくれます」と話してくれました。

入社当初は、何から覚えていいかわからず、悩む時期もありましたが「ありがたい

とう。また来るね」というお客さまからの言葉が嬉しく、少しずつ自信がついてきたそうです。

休日は、友人と一緒に買い物や食事、幼い頃から続けているピアノを演奏し、リフレッシュするそうです。また昨年11月からは、職場の同期と料理教室に通いはじめ、調理実習を通して料理の基本を学んでいます。

今後の目標を「言葉使いや立ち振る舞い、1ランク上のおもてなしを心がけ、頑張りたいです」と話してくれました。優美さんのこれからの活躍が楽しみです。

【取材】齋藤恵さん(民間広報協力員)

Refresh 楽しく踊ることをモットーに

～サークル活動をご紹介します～

フラ・サークル クーレイレファ

ハワイの伝統であるフラを愛し、楽しく踊ることをモットーに活動中。毎週火曜日の午後と金曜日の午前中、町コミュニティセンターで練習を重ね、町民文化祭や河津ふれあいまつり、町外などのイベントにも積極的に参加している。



フラ・サークル「クーレイレファ」の皆さん

フラを通してリフレッシュしているサークル「クーレイレファ」をご紹介します。

町コミュニティセンターで毎週金曜日の午前中、クーレイレファ(代表・加藤紀代子さん)は活動しています。(現在、メンバーは5人)ハワイの伝統であるフラを愛し、楽しく踊ることをモットーに活動を始め、15年目を迎えます。

サークルの皆さんは年に数回、伊東市在住のフラの先生を訪ねて踊りの指導を仰ぎ、サークル活動の中で互いに振付を確認し、踊りの練習に励んでいます。

また、町民文化祭や河津ふれあいまつり、伊東市の按針祭などの舞台発表をはじめ、下田市内の老人ホームなどへ積極的に訪問し、施設利用者へ踊りの披露もしています。

メンバーの一人、矢島節子さん(笹原)は「ゆったりとした曲調の音楽に合わせ、基本動作を確認するため、初めての人も大歓迎です」と話してくれました。

フラを始めてみようと考えている人は、教室の扉を叩いてみてください。

■設置替えにかかる補助限度額

人槽区分	限度額
5人槽	516,000円
6～7人槽	622,000円
8～10人槽	811,000円
11～20人槽	1,552,000円
21～30人槽	2,440,000円
31～50人槽	2,793,000円
51人槽以上	3,132,000円

浄化槽には、トイレの汚水（し尿）を処理する単独処理浄化槽と汚水に加えて生活排水の両方を処理する合併処理浄化槽があります。未処理の生活排水は、水路から川や海に流れ込み、水質汚濁の大きな要因となるため、既設の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換が強く求められています。町では、町内全域で既設の単独処理浄化槽から合併処理

news

合併処理浄化槽に切り替えよう
町合併処理浄化槽設置費補助金

浄化槽への設置替えを対象に、設置にかかる経費について、予算の範囲内で補助金を交付しています。（補助額は上記表を参照）詳しくは、町民生活課へお問い合わせください。なお、浄化槽管理者（所有者）は、保守点検や清掃に加え、年1回の「法定検査」が義務付けられています。検査は、（財）県生活科学検査センターが行います。忘れずに受検しましょう。

町民生活課
（34）1932
054（621）5030

news

自然エネルギーを活用
七滝観光センターに急速充電器を整備



整備した急速充電器

町が国・県などからの助成を受け、七滝観光センターに整備を進めていた電気自動車（EV）の急速充電器が完成しました。町内では、河津桜観光交流館への整備に次ぐ、2基目の整備となります。当面は無料開放を行い、その後は、自動車メーカーが発行する会員カードなどで有料利用となります。

まちづくり推進課
（34）1924

news

3年に1度の見直し
地域包括ケアシステムの確立へ
第6期町介護保険事業計画を策定

町では、第6期介護保険事業計画（期間・平成27～29年度）を策定しました。本計画の見直しは3年に1度行われ、今回は介護保険制度の改正を踏まえながら、介護サービスや費用の適正化などを定め、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年を見据えた地域包括ケアシステムの

確立を推進していきます。介護保険事業の費用と負担介護保険事業の費用見込み介護保険の給付に必要な町の介護保険事業費は、3年間で約26億円を見込んでいます。第1号被保険者（65歳以上）の新たな所得段階の設定と保険料所得水準に応じた、きめ細やかな保険料設定を行うため、

所得段階を9段階に細分化します。第6期計画の保険料基準額は、事業費から算出し、月額4900円です。

4月から改正された
介護保険制度の主なポイント

- 消費税を財源とした公費を投入し、低所得者の保険料軽減割合を拡大します。
- サービス利用料（介護報酬）が変わります。
- 特別養護老人ホームの新規入所者が、原則、要介護3以上に重点化されます。（既入所者は除く。要介護1・2の人

でも、一定の場合には入所可）8月以降、高額介護サービス費の一部限度額変更、高所得利用者の自己負担額引き上げ、低所得施設利用者の食費・居住費における補足給付要件の追加（預貯金などの資産）など、順次制度改正が行われる予定です。

制度改正の内容や第1号被保険者の保険料など、詳しくは、5月に冊子を全戸配布し、お知らせします。

保健福祉課
（34）1937

●今月のテーマ
知っておきたい
子どもの肥満

こんにちは
保健師です。

保健福祉課 ☎34-1937

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日時 4月20日(月)
13時30分～15時30分
5月7日(木)
13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター 第2相談室

■育児相談
子育てには悩みが付きもの…、一人で悩まないで相談してください。
日時 5月12日(火)
9時30分～11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談
歯科衛生士による歯科相談、フッ素塗布（希望者）
持ち物 母子健康手帳



子育てサークルに遊びに来たよ(ふれあいホール)

■のびのび発達検査
2カ月に1回、児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談を行っています。子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人、利用したい人は、保健福祉課まで連絡してください。

幼児期に太りやすい生活習慣を身につけると、その後も続けてしまいやすく、年齢が高くなるほど肥満を解消しにくくなります。子どもの肥満は、成人の肥満につながる率が高く、生活習慣病になりやすいことがわかっています。

さらに、コンプレックスを抱く原因にもなります。太りやすい親の食生活は子どもも太りやすい。幼児が自主的に生活習慣を改めることは難しいもの。親や家族と一緒に食生活を見直してみよう。ジュースやお菓子を買って置きしな、薄味の和食中心にする、よく噛むような食材を使う、

おやつ習慣の見直しなどを考えてみましょう。家で便利な現代の生活は子どもも肥満になりやすい大人では、運動習慣の改善はなかなか難しいようですが、子どもの場合は「遊ぶ」という方法があります。外遊びを増やす、室内でも音楽をかけて体を動かす、



食生活や生活習慣を見直しましょう

お手伝いや役割を与えるなど、日常生活の中で、子どもの活動量を増やす工夫をしましょう。

過食や「ながら食い」を招く家庭環境になっていませんか。テレビを観ながらの食事や1人で食べる孤食は、偏食や過食になりがちです。大人の生活に合わせた遅寝遅起き、ぐずればおやつという対応、甘え不足など、過食を招きます。食事の時はテレビを消す、食べる量や時間など、ルールを決めましょう。

毎日は無理でも、週に数日は家族そろって楽しく食事ができると良いですね。

保健福祉課 稲葉 臣 保健師

改定される各種手当額

手当名称	平成27年3月分までの 手当額(月額)		平成27年4月分からの 手当額(月額)	
	1級	2級	1級	2級
特別児童扶養手当	49,900円	33,230円	51,100円	34,030円
特別障害者手当	26,000円		26,620円	
障害児福祉手当	14,140円		14,480円	
経過的福祉手当	14,140円		14,480円	

平成27年4月分から
各種手当額が変わります

政令により、平成27年度の各手当額が左記のとおり改定されます。ご不明な点は、お問い合わせください。

【問い合わせ】
保健福祉課福祉係 ☎34-1937
県障害福祉課手帳手当班 ☎054-221-3686

ひとの動き

戸籍だより

(2月1日～28日届出)

相談

行政相談と生活相談

日時 4月15日(水) 10時～15時
場所 保健福祉センター1階
展示室

問 町民生活課 ☎34-1932

身近なこと生活相談へ

日時 5月7日(木) 10時～15時
場所 保健福祉センター
ボランティア団体室

問 社会福祉協議会 ☎34-1286

日本年金機構出張相談

日時・場所

4月28日(火) 河津町役場

5月8日(金) 下田市役所(要予約)
9時30分～11時30分 13時～14時

問 町民生活課 ☎34-1932

(予約は下田市役所国保年金係 ☎22-3922まで)

障がい者のための就労相談会

障がいのある人の就職や生活面での相談に応じます。障害者手帳をお持ちでない人の相談にも応じます。

日時 毎月第3火曜
13時30分～15時30分

場所 保健福祉センター1階 相談室

問 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」 ☎22-5715

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。

日時 4月27日(月)
13時30分～

1人20分程度 団体不可

場所 役場町長室

予約受付 4月20日(月)～24日(金)

問 まちづくり推進課 ☎34-1924

犬・ねこの引き取り

飼い主のいない犬・ねこに限ります

日時 4月22日(水)
10時40分～10時50分

場所 役場前駐車場

問 町民生活課 ☎34-1932

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名で実施します。

日時 4月23日(木)

問診・採血 9時～12時(要予約)

結果通知 エイズ検査 14時～17時
肝炎検査 約2週間後

場所 賀茂保健所1階 相談室

その他 エイズ検査は、感染の心配のあった日から3カ月後に受けてください。

問 賀茂保健所 地域医療課

☎24-2052

文芸かわづ第14号発刊

「文芸かわづ」第14号が発刊されました。随筆・詩・短歌・俳句などを集めた文芸集です。町在住、在勤、出身者から応募のあった作品のほか、河津中生徒からの作品も多く掲載されています。冊子は、A5版、82ページ。教育委員会と文化の家図書館で配布しています。



問 教育委員会 ☎34-1117

SNSの使い方に気をつけて

中高生を中心に、多くの子どもたちがスマートフォンを持ち、SNSなどを利用して。気軽に複数の人と連絡が取れて便利な反面、いじめやインターネット依存、写真流出による被害、ネットを通じて知り合った人と会ってしまい犯罪に巻き込まれてしまうケースなどが増えています。ご家庭でインターネットを使用する際のルールを作るなど、話し合いの場を持ちましょう。

インターネットのルール

- ・使用時間を決める
- ・不快な書き込みはしない
- ・ネットで知り合った人と会わない
- ・安易に顔写真や個人情報を書き込まない

問 下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

4/12は県議会議員選挙

任期満了にともなう静岡県議会議員選挙が行われます。積極的に投票へ出かけましょう。

投票日 4月12日(日)

投票時間 7時～18時

投票所 町内指定投票所11カ所

期日前投票は4月4日(土)～11日(土)の間、毎日8時30分～20時まで、保健福祉センターボランティア団体室で受け付けます。

問 選挙管理委員会 ☎34-1957

白馬村との交流を応援

河津町と長野県白馬村は、昭和57年7月、姉妹都市を提携しました。

町では、長野県白馬村と交流する各種団体を応援しています。白馬村までの交通費の2分の1を補助しますので、姉妹都市交流の計画がある団体は、まちづくり推進課までご連絡ください。

問 まちづくり推進課 ☎34-1924

春の全国交通安全運動

5月11日から20日まで、春の全国交通安全運動が実施されます。交通ルールを徹底しましょう。

- ①自転車の安全利用
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ③飲酒運転の根絶

また、5月20日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。交通安全について考え、交通事故ゼロに努めましょう。



問 総務課 ☎34-1913

でんき家計簿を使ってみませんか

でんき家計簿とは、毎月の電気使用量と料金がひと目でわかり、ライフスタイルに合った料金メニューや省エネなどのアドバイスを簡単に確認できる無料インターネットサービスです。

インターネットで「でんき家計簿」を検索し、会員登録をしていただくか右の2次元バーコードを読み取るとスマートフォン版サイトにアクセスできます。



問 東京電力㈱沼津カスタマーセンター(受付：祝休日を除く9時～17時)

☎0120-995-902

バス乗車には寿回数券

満70歳以上の皆さんが利用できる南伊豆東海バスの平成27年度「河津町寿回数券」を発行します。



対象者 満70歳以上の町民

回数券 1,300円分の回数券を500円で販売します。一人1カ月で5冊まで。

購入方法 役場総務課で対象者であることの証明を受け、南伊豆東海バス河津駅案内所で購入してください。やむを得ず役場へ来ることができない人は、証明書を郵送しますので総務課までご連絡ください。

回数券の払い戻し 1冊全てが未使用なものに限り、平成27年4月末まで案内所で払い戻しができます。

使用期限 平成28年3月31日

問 総務課 ☎34-1913

春の農作業安全運動実施中

4月1日から5月31日まで、県内全域で春の農作業安全運動が行われています。農作業中の死亡事故は、70歳以上の高齢者がおよそ7割を占めています。

春は農繁期を迎え、農業機械を扱う機会が多くなります。農作業事故は、単純なミスがおこらないように十分注意することで防ぐことができます。注意事項を確認し、事故の原因を一つ取り除きましょう。

問 産業振興課 ☎34-1946

便利ツール

町の行政情報はホームページやスマートフォンでも閲覧できます。



右の2次元バーコードを読み取るとスマートフォン版サイトにアクセスできます。ご利用ください。

問 まちづくり推進課 ☎34-1924

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます

(電話健康相談専門事業者への委託事業)

人口と世帯

(3月1日現在)

人口	7,692 人	前月比 (-11)
(男)	3,710 人	
(女)	3,982 人	
世帯数	3,302 世帯	前月比 (-4)



練習で指導する飯田さん

kawa-jin

かわづの



少年・少女に野球を指導する

飯田 和也さん

いいだ かずや

上佐ヶ野 41歳

町内の小学生を対象とした少年野球チーム「河津ジャガーズ」の代表と女子学童野球県東部選抜チーム「静岡イーストエンジェルス」の監督を兼務。野球を通じた人材育成に力を注ぐ。

野球で心・技・体を伝えたい

町内の少年野球チーム「河津ジャガーズ」の指導者として、10年目を迎える飯田和也さん。今年からチームの代表を務めています。

きっかけは9年前、長男・達也さんが小学校に入学し、河津ジャガーズへ入団したことです。飯田さんが幼い頃、少年野球を経験していたこともあり、自身も指導者として、チームに携わるようになりました。

指導者としてのやりがい。「キヤッチボールも上手くできなかった子どもたちが練習を重ね、しっかりと野球ができるまでに成長する姿や野球を通して周囲の人への感謝や礼儀などを身につける姿など、心身の成長を見守れるこ

とがうれしい」と話し、「野球を通して、始めたことはやり遂げる。練習は裏切らない。練習はここぞの時に力になる。河津だけではない世界があることなど。子どもたちの将来に必要な心技体を伝えたい」と語ってくれました。

飯田さんは昨年、女子学童野球県東部選抜チーム「静岡イーストエンジェルス」の監督としてもチームの指揮を取り、全国大会準優勝の成績を収めました。今後の目標を「河津ジャガーズの県大会優勝と静岡イーストエンジェルスの全国制覇」と話し、指導に熱が入っています。子どもたちとともに、これからも頑張ってください。

【取材】菊地久美子さん民間広報協力員

ちやんぷるすぽると

4月といえば新生活。入学や就職などで、周囲の環境ガラッと変わり、新しい生活習慣や人間関係に慣れるまで、心身ともに疲れを感じる人も多いかと思えます。そこで大切なことは、健康づくりの基本である「食事」、「睡眠」、

そして「運動」です。私は週1回、バスケットをしてリフレッシュしています。体重は増加傾向にありますが趣味の時間を大切にしています。これからも気分一新、広報の取材・編集を元気にスタートしたいと思えます。(k)

姉妹都市長野県白馬村通信

長野県神城断層地震災害対応に係る知事表彰が行われました



災害時の迅速な救助活動に5団体を表彰

2月10日(火)、長野県庁特別応接室にて昨年11月22日に発生した長野県神城断層地震で迅速な救助活動にあたった堀之内区、三日市場区の自主防災組織と、白馬、小谷、小川の3村の消防団に対し、阿部守一長野県知事から表彰状が贈られました。

阿部知事は「地域の力で大勢の人命を救い、大規模な地震でありながら被害を最小限に食い止めることができた」と改めて地域住民の絆をたたえました。